

【重要】大学院理工学研究科博士前期課程(理学系)分子科学コースの入学選抜における英語の取り扱いについて

2020 年度入試(2019 年度実施)より、英語の学力試験が下記の通り変更されます。原則として、出願時に英語の外部試験の公式スコアの提出が必要となりますので、外部試験の申し込み締め切り、実施日、およびスコアの発行日を早めに確認しておいてください。

記

1. 2019 年度入試(2018 年度実施)まで、一般選抜及び社会人選抜において英語の学力試験(外部試験)を実施してきましたが、2020 年度入試(2019 年度実施)以降、一般選抜と社会人選抜に加えて推薦入学特別選抜 I、II、外国人留学生選抜、及び自己推薦入学特別選抜においても英語の学力試験(外部試験)を実施します(2次を含む)。上記の選抜試験の応募には英語外部試験の公式スコアが必要です。
2. 英語の点数には、TOEIC あるいは TOEFL iBT のスコアを換算した点数を用います。換算方法は次の数式に従い、数式による換算点が 100 点を超える場合は 100 点とします。
TOEIC:[換算点]=[TOEIC スコア]／7
TOEFL iBT:[換算点]=100×[TOEFL iBT スコア]／120+20
3. 推薦入学特別選抜 I について出願資格を次のように変更します。
分子科学コースを志願する者は、出身大学等において化学または関連分野の専門教育を受け、学科等での成績が上位 30%以内の学業成績を有すること。かつ、TOEIC のスコアが 460 点以上または TOEFL iBT のスコアが 55 点以上であること。

以上